

2015年

第1回

I.B.Sニュース

若手経営者、後継者向け 第3期 アイオー・ビジネススクール活動報告

発行:  アイオーしんきん

セミナーの報告

2013年10月からスタートした「アイオー・ビジネススクール」は、10月28日(水)「第3期 アイオー・ビジネススクール」として第1回セミナーを開催し、新たなスタートを切りました。

今回の講義は、「中小企業生き残りの鉄則」というテーマで、講師の榎タナベ経営マネジメントパートナーズ本部部長代理の西山英男様より、実践的で中身の濃い講義を行っていただきました。

講義は、3つのカテゴリで構成され、それぞれについて解説が為されました。

1つ目は、「企業の本質的な性格」です。企業は倒産・廃業するようになってきています。30%の企業が創業後10年で倒産・廃業し、50年では5%の企業しか生き残れないという厳しい現実があります。企業は「環境適応業」であり、企業が生き残るために経営者は最低でも10年先の経営環境を予測し、新しい手を打っていく必要があります。このため、「事業計画書」というツールを使って経営の効率化を図り、環境に適応していくことが重要です。

2つ目は、「生き残るための戦略を創る」です。戦略の第1原則は「捨てること」＝「絞ること」です。あれもこれもではなく、捨てる勇気を持たないと勝てません。戦略の第2原則は「何を」「誰に」を明確化することです。顧客にとって自社商品の価値は何であるかを顧客サイドに立って考え、そのうえでマーケットを細分化し、自社が勝てる場に絞り込む必要があります。戦略の第3原則は大手企業が入れない、狭く小さなマーケット(ニッチ)を狙うことです。

3つ目は、「業績向上のためのマネジメントノウハウ」です。経営とは、トップの想いを社員の協力を得て、実践・実行し成果を上げることです。経営理念の実現のためにビジョンがあり、それを達成するための手段が戦略であり方針です。この経営理念から戦略・方針までを落とし込んだものが「経営計画書」であり、集団をまとめ上げる役割を果たします。ものを忘れてたり、放っておくとバラバラになってしまうという人間の本性を考えると、「経営計画書」の策定は必須であり、これにより経営の見える化、組織の意思統一が図られます。

以上につきまして、多くの具体例を挙げて分かりやすく解説が為されました。

勉強会終了後に開催された懇親会では、多くの受講生の皆さまが、業種の垣根を越えて懇親を深めました。

※次回セミナーのテーマは「わが社の勝てる場の発見」です。
会員の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

参加者の声(抜粋)

- 様々な例えを用いて話して下さり、分かり易かったです。
(30代 サッシ硝子工事業)
- コンサルティングの実話を混ぜての説明であり、分かり易かったです。
(30代 ソフトウェア開発業)



講義の様子



懇親会の様子

アイオー・ビジネススクールについて

当スクールは、経営の基本に着眼し、『体系的な経営の基本の体得と時代を生き抜く先見性』を磨く事を目的として開催しており、内容は勉強会の開催のみならず、各種経営情報（WEB・FAXサービス）の提供を加えて“総合的に”受講生の皆さまの経営活動をご支援しております。

その他、異業種の若手経営者、後継者の方々が集まる、新たな交流の場としてもご利用いただけます。

1. 勉強会

あるべき論を教える教育家ではなく、実践の現場で業績を上げることを本業とする経営コンサルタントが、実践経営の基本を全7回の勉強会で指導・解説します。

第3期 カリキュラム (2時間/1回)

1. 経営全般
2. 事業戦略
3. 戦略提言
4. 財務管理
5. ゲスト講話
6. 経営分析
7. 人材育成

2. 経営情報サービス

日々の行動が成果へと導きます。経営者としての自己啓発、自社の経営改善に役立つ経営情報を期間中、ご提供致します。

1. インターネットサービス

経営現場で培ってきた成功事例や豊富な実績に裏打ちされた改善ノウハウを「見やすく・分かりやすく・生かしやすい」全15種類の多様なコンテンツに集約。

・経営情報レポート ・ネットセミナー ・eラーニング ・ビジネスフォーム 等々

2. FAXサービス

毎月1回、コンサルタントが書き下ろした旬の経営情報をFAXにて配信いたします。

※全国版1枚、地域版1枚を直接FAXにてお届けいたします。

期	日	テーマ	内容
第3期	10/20	経営全般	中小企業生き残りの秘訣 経営者としての自己啓発 経営者の役割と責任
第3期	11/03	事業戦略	お社社で勝てる場の見極め 事業戦略の立て方 競合との差別化
第3期	11/17	戦略提言	2013年毎に 中小企業経営の7大課題と対応策
第3期	11/24	財務管理	儲けの仕組みを理解する①②③ 財務管理の重要性 損益計算書の読み方
第3期	12/08	ゲスト講話	ゲスト講話による講話 成功者の経営観
第3期	12/15	経営分析	儲けの仕組みを理解する④⑤⑥ 経営分析の重要性 損益計算書の読み方
第3期	12/22	人材育成	企業づくりは人づくり 人材育成の重要性 社員のモチベーション

お問合せ先

アイオー信用金庫 経営相談部内 「アイオー・ビジネススクール」事務局

TEL 0270-30-5025 FAX 0270-23-1205